

【一】傍線部を文法的に説明しなさい。

- 丹波に出雲といふ所1あり。大社を移して、
2めでたく作れり。しだのなにがしとかやしる所
3なれば、秋のころ、聖海上人、そのほかも、人
あまた誘ひて、「いぎたまへ、出雲拜みに。かいも
ちひ召させん。」とて、4具しもて行きたるに、お
のおの拜みて、ゆゆしく信おこしたり。
御前5なる獅子・狛犬、背きて、後ろさまに立
ちたりければ、上人6いみじく感じて、「あなめで
たや。この獅子の立ちやう、いとめづらし。深き
ゆゑあら7ん。」と涙ぐみて、「いかに、殿ばら、
殊勝のことは御覧じとがめずや。8むげなり。」と
言へば、おのおのあやしみて、「まことに他に異な
りけり。都のつとに語ら9ん。」など言ふに、上人
なほゆかしがりて、おとなしくもの知り10ぬべき
顔したる神官を呼びて、「この御社の獅子の立て
11られやう、さだめてならひあることにはべら
ん。ちと承らばや。」と言はれければ、「そのこと
に候ふ。さがなき童べどものつかまつりける、奇
怪に候ふことなり。」とて、さし寄りて、据ゑ直し
て12いにければ、上人の感涙いたづらになり13に
けり。